

「内臓脂肪蓄積と血圧脈波波形に関する遺伝子解析研究」に参加された方へ

このたび自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門では、上記課題名の研究において研究内容を一部変更いたします。この研究を実施することによる研究にご協力いただいた方々への新たな負担は一切ありません。また研究にご協力いただいた方々のプライバシーが保護されるよう対策が講じられております。本研究への協力を望まれない方は、ご連絡をお願いいたします。

1. 研究の対象

旧遺伝子解析研究 遺 08-17「内臓脂肪蓄積と血圧脈波波形に関する遺伝子解析研究」に文書にて同意され、参加された方が対象です。

2. 研究の目的

メタボリック症候群とは、内臓脂肪型肥満に高血糖・高血圧・高脂血症のうち2つ以上を合併した状態であり、心血管疾患の原因としての重要性が明らかになっています。内臓脂肪蓄積には、摂取熱量の過剰や運動不足の要因だけでなく、太りやすい体質の関与も考えられており、本研究では内臓脂肪の測定、ならびにそれとの関連が深いと考えられている動脈硬化を血圧脈波の測定によって評価し、遺伝子多型との関連を解析することによって内臓脂肪蓄積と血圧脈波調整の関連を分析し、メタボリック症候群や内臓脂肪蓄積のメカニズムを明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

これまでの研究で、ゲノム解析に関する同意を得られた方の健診時の余剰血液から、ゲノム DNA の抽出を行い、健診のデータ、内臓脂肪面積、血圧脈波系を用いた動脈硬化の検査データを収集しました。今回の変更では、保管している血液を用いて脂質関連検査を実施いたします。

4. 研究に利用する試料・情報

既にあるデータと、新たに測定した脂質機能に関するデータを利用します。試料・情報は個人を特定する情報を取り除き、代わりに符号が付けられて管理されています。試料・情報を他の機関へ提供する際には、「他の研究を行う機関への試料・情報の提供に関する届出書」を作成し、提供した日から3年間適切に保管します。なお、ご希望があれば、個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画を閲覧できますので、末尾の問い合わせ先にご連絡ください。

5. 利用を開始する予定日

2023年10月12日

6. 研究期間

許可されてから2028年3月31日まで

7. 研究組織

小谷和彦（研究責任者）	自治医科大学	地域医療学センター地域医療学部門	教授
岩本禎彦	自治医科大学	分子病態治療研究センター人類遺伝学研究室	客員教授
宮下 洋	自治医科大学	附属病院 健診センター	教授
濱崎真人	自治医科大学	地域医療学センター地域医療学部門	研究生
清水なゆた	自治医科大学	地域医療学センター地域医療学部門	研究生

8. 問い合わせ先および苦情の窓口

問い合わせ先：自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門 教授 小谷和彦
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1 電話 0285-58-7394

苦情の窓口：自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部 電話 0285-58-8933